

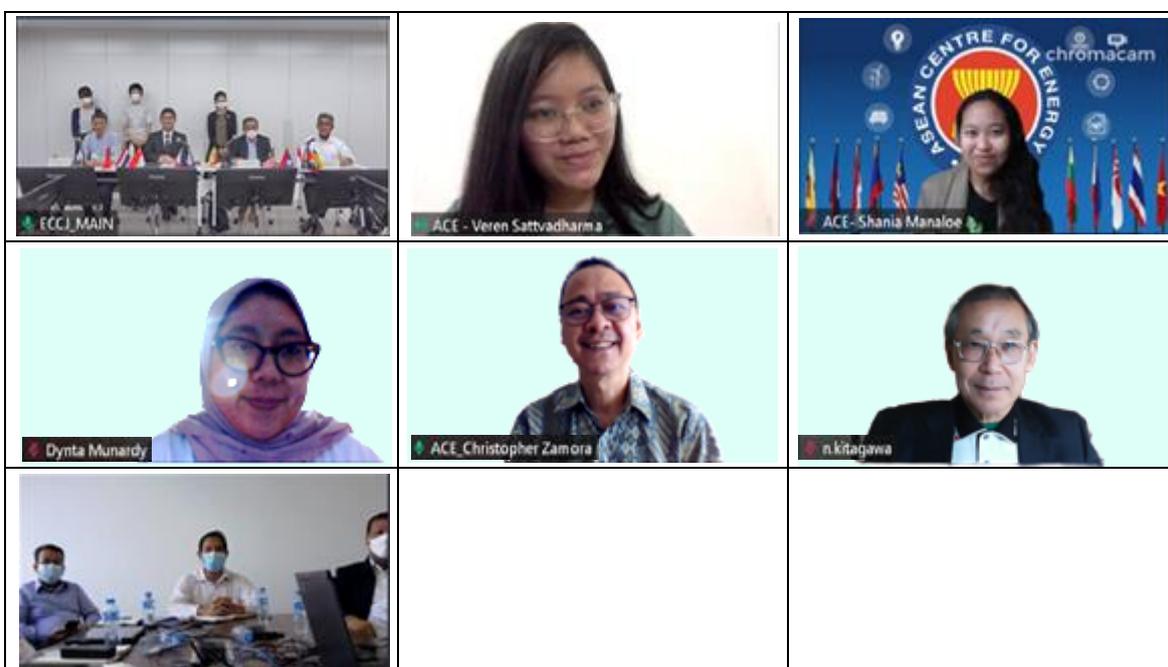
専門家派遣

ラオスに対する省エネ支援事業（第1回オンラインワークショップ）を実施しました。

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、ラオスにおける省エネ法制度の枠組み整備支援を目的に、2021年度AJEEP Scheme 3 第1回オンラインワークショップを2021年9月6日（月）、7日（火）両日に実施しました。新型コロナウイルス感染の影響により、昨年に引き続きビエンチャン、ジャカルタ、バンコク、東京をオンラインで結ぶ形式での開催となりました。主なテーマは以下の通りです。

- (1) 省エネ首相令(Prime Minister Decree) 普及の状況確認
- (2) エネルギー管理制度整備の一環として定期報告書様式案の最終化
- (3) S&L制度の最終化の確認



参加者集合写真

【実施内容】

今回の第1回ワークショップには、ラオスから省エネ主管であるIREP/MEMをはじめとして関連する省庁等から合計14名が参加しました。

- (1) 2030年までにエネルギー需要を10%削減（エネルギー消費量を年間1%削減）を目標として4分野（産業、住宅、民生、運輸）に焦点を当て活動する計画を確認しました。
- (2) 定期報告書様式については、ワークショップにて詳細に検討し草稿を作成しました。
- (3) S&L制度のうちエアコンのProvisionは、近々大臣承認される予定。
- (4) アセアン・パートナー国でありECガイドライン作成において先行するタイから、その進め方の紹介を行いました。

第2回ワークショップが最終回となるので、それまでに定期報告書様式の完成を目指します。

(注)

AJEEP: ASEAN-Japan Energy Efficiency Partnership Program

専門家派遣と受入研修を通じてアセアン地域の省エネ人材を育成するプログラム

IREP: Institute of Renewable Energy Promotion

ラオス政府再生可能エネルギー推進局

MEM: Ministry of Energy and Mine

ラオス政府エネルギー鉱物資源省

S&L: Standard and Labeling

機器の基準・ラベリング制度